



Japan  
Food  
Research  
Laboratories

## 試験報告書

第 502110255-001 号  
2002年（平成 14年）12月11日

依頼者 株式会社 インターファーム

検体 中和土壌浸出液 (Dr. pH中和土壌)

試験項目 ヒメダカ (*Oryzias latipes*) による生存率試験

2002年（平成14年）11月13日当センターに提出された  
上記検体について試験した結果は次のとおりです。

財団法人

日本食品分析センター

東京本部 〒51-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号  
大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町3番1号  
名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号  
九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号  
多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目11番10号  
千歳研究所 〒066-0052 北海道千歳市文京2丁目3番

## ヒメダカ (*Oryzias latipes*) による生存率試験

### 要 約

検体について、JIS K 0102 : 1998「工場排水試験方法」の魚類に対する急性毒性試験の項を参考にして、ヒメダカによる96時間の生存率試験を実施した。

試験は、試験区及び対照区について1区当たり10尾のヒメダカを用い、水温24℃±1℃、止水式で行った。

その結果、検体濃度100%の試験水における96時間の生存率は100%であった。

### 依 頼 者

株式会社 インターファーム

### 検 体

中和土壌浸出液 (Dr. pH中和土壌)

### 試験実施期間

平成14年11月18日～平成14年12月11日

### 試験実施場所

財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所  
東京都多摩市永山6丁目11番10号

### 試験責任者

財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所  
環境科学部 環境生物安全課  
穂田 友子

### 試験実施者

吉安 友二 , 佐合 宏隆 , 佐藤 清亨 , 木村 関男

## 1 試験目的

試験水中における試験魚の生存率を調べる。

## 2 検 体

中和土壌浸出液 (Dr. pH中和土壌)

性状：無色液体 (pH6.7~7.0)

## 3 試験方法

### 1) 試験魚

① 試験魚名：ヒメダカ (*Oryzias latipes*)

② 体長及び体重：平均体長 1.8 cm, 平均体重 0.07 g (測定数10尾)

③ 入手先：滝沢養魚場 (平成14年10月16日入手)

④ 順化：

試験魚は試験開始前7日間、試験条件と同じ水質、温度及び照明に順化させた。

なお、順化期間中の試験魚の死亡率は5 %以下であった。

### 2) 試験水の調製

依頼者の指定により、検体100 %を試験水とし、試験区とした。

対照区は希釈水のみとした。

### 3) 試験条件

① 試験方式：止水式

② 試験魚数：1試験水当たり10尾

③ 試験水量：4 l

④ 試験水温：24 °C ± 1 °C

⑤ 照 明：16時間照明/日

⑥ 試験水槽：丸形ガラス製水槽 (内径 230 mm, 高さ 135 mm)

⑦ 希釈水：活性炭処理により残留塩素を除去した水道水

pH : 7.9

硬度：75 mg/l (CaCO<sub>3</sub>として)

アルカリ度：42 mg/l (CaCO<sub>3</sub>として)

#### 4) 測定

試験区及び対照区のヒメダカの挙動を観察し、24、48、72及び96時間後の死亡数を記録した。また、試験開始時及び終了時の各区の試験水のpHをガラス電極法で、溶存酸素濃度(以下「DO」と略す。)を隔膜電極法で測定した。

#### 5) 測定機器

① pH計：HM-11P [東亜ディーケーケー株式会社]

② DO計：D0-14P [東亜ディーケーケー株式会社]

### 4 試験結果

#### 1) 生存率

試験区及び対照区のヒメダカの生存率を表-1に示した。

試験区における96時間後の生存率は100%であった。

表-1 生存率

時間 (h)	生存率(生存数:尾)		生物数 (尾)
	試験区	対照区	
24	100%(10)	100%(10)	10
48	100%(10)	100%(10)	10
72	100%(10)	100%(10)	10
96	100%(10)	100%(10)	10

2) pH及びD0

試験区及び対照区の開始時及び終了時のpH並びにD0を表-2に示した。

表-2 pH及びD0

区 分	開始時		終了時	
	pH	D0 (mg/l)	pH	D0 (mg/l)
試験区	7.0	8.6	7.3	6.3
対照区	7.8	8.4	7.3	6.8

以 上